



2023年 1月 3日
第99号

JR 東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集 情宣担当

ホームページ

<http://www.ireu-yokohama1.jp/>



福知山線脱線事故前夜のJR東日本 vol. 3

日勤教育を行っている当該指導員が JR東労組組合員に圧力をかける！

国府津運輸区で行われている日勤教育に対して、全国の多くの仲間より檄FAXをいただいています。国府津運輸区分会では掲示板に仲間からの檄FAXを貼り出しています。そのような中で、運転士として乗務中のJR東労組組合員に日勤教育を行っている当該指導員が添乗し、組合掲示板について話をしてきました。組合員が「(添乗中に) その話をするのか？」と話を遮ったにもかかわらず、指導員は以下のような発言をしています。

「こちら(会社)は当該運転士の乗務復帰に向けて

内勤全員でかかわってきたのにあの掲示は悲しい」

「掲示に大々的に出したら他区の乗務員も見ると

「当該運転士がこの間の日勤でハラスメントと感じていたなら

この間やってきた事の意味がなくなる」

「復帰の目処も立ってきた矢先なのにあんな感じでやられると

当該運転士も最悪な結末になる可能性もありますよ」

「会社は当該運転士の乗務復帰のために一生懸命やっている」という一方的な主張、添乗中に圧力をかける安全軽視の姿勢が指導員ファーストの人格破壊日勤教育を生み出している！